

街路樹愛護会懇親会及び加藤正夫さんご苦勞様会



令和2年の初旬に発生した新型コロナウイルスの感染拡大の影響により懇親会の開催が余儀なく中止をしていましたが、令和5年10月11日に3年振りに木曾路瓦町本店で実施する事ができました。瑞穂区役所前に集合して店の送迎バスでお店まで送ってもらいました。ただ、乗車定員より出席者が多く私の車も活用する事になりました。

12時前に暖簾をくぐり抜けてエレベーターで3階の大広間に通され、男性13名女性18名の31名の参加です。何時もの懇親会に比べ大勢のご出席をいただき嬉しい限りです。連合会長谷川副会長の司会進行です。まずは僭越ながら加藤正夫さんに代わって後任の愛護連合会の会長として挨拶させていただきました。17期の加藤さんは連合会会長として15余年の長期にわたり愛護会に貢献され、街路樹の美化活動にご尽力された事にお礼と感謝の言葉を送りました。

記念品贈呈は臼井一枝さんから綺麗な花バラのブリザードフラワーです。加藤正夫前会長からは今までの長きに渡り皆さんの協力により無事にボラ活動ができた事にお礼と感謝の言葉がありました。

セレモニーが順調に進行し、17期の後藤一躬さんの音頭でビールで乾杯が行われました。先ず柘榴味の食前酢をいただき、付き出しは大きな煮豆・練り物・卵焼きが綺麗に盛られ、刺身の盛合せ等、早速頬張り食が進みます。テーブルの前には卓上コンロの肉野菜鍋が煮えて良い香りがしてきました。取り皿に柚木胡椒を入れ、美味で舌鼓を打ち喉の触感に満足し、胃腸の負担も無くいただきました。この他茶碗蒸しやら、天婦羅やら、いただきお腹がくちくなりました。

その後余興のカラオケがあり、皆さん芸達者である事に驚き感心するばかりです。時を忘れし頃に、ご飯・味噌汁・香の物が出て、デザートには生クリームコーヒゼリーをいただきました。最後に舞台を背に集合写真を撮り14時にお開きになりました。帰路の送迎バスを木曾路の玄関から見送った後、加藤さんをお家まで送り、帰宅して慌ただしい懇親会を終えて肩の荷を下ろし解放されました。今後も健康に留意して体力が続く限り愛護連合会にボラ精神で貢献する覚悟が、沸々と沸いてくる事を実感しました。

